

2020年8月24日

司書資格を取得希望の皆様

八洲学園大学教務委員会

2021年度春期からの「情報サービス演習2」について

導入を一時見合わせていた「情報サービス演習2」における商用データベースを用いた演習について、2021年度春期からの導入を決定いたしました。それに伴い、新たに「演習・実習料」が発生いたします。これから履修を検討されている方は下記をお読みいただき、履修時期のご検討をお願いいたします。

(1) 導入するデータベース

日外アソシエーツ株式会社が提供する商用データベースのうち、「WhoPlus」「毎索」の2種類を予定しています。なお、授業内容に応じ今後変更する場合があります。

(2) 商用データベースの導入理由

「情報サービス演習」は、「情報サービスの設計から評価に至る各種の業務、利用者の質問に対するレファレンスサービスと情報検索サービス、積極的な発信型情報サービスの演習を通して、実践的な能力を養成する」科目です（出典：これからの図書館の在り方検討協力会会議「司書資格取得のために大学において履修すべき図書館に関する科目の在り方について」2009）。本学では、特に「情報サービス演習2」にて実践的な検索技能の修得を目指しています。この度、日外アソシエーツ株式会社の協力を得て、商用データベースを用いた演習を導入することになりました。

演習内容など詳細は2021年度春期「情報サービス演習2」のシラバスにてご案内いたします。

(3) 演習・実習料

2021年度春期より「情報サービス演習2」の履修登録者には、他の学費と合わせて「演習・実習料」5,000円を追加課金いたします。「情報サービス演習2」の履修には「演習・実習料」の納入も必須となりますので何卒ご了承ください。

なお、2020年度秋期につきましてはこれまで通りです。

以上、ご不明な点がございましたら、学生支援センターまでお問合せください。